

SSKO

社会福祉法人 はらからの家福祉会

われら同胞

NO.42



☆☆☆ 目次 ☆☆☆

- 2 p 新年のご挨拶
- 3 p さつき共同作業所統合報告
- 4 p プラッツ旅行
- 5 p グループホーム日帰りバスツアー
- 6 p 賛助会コーナー

謹賀新年

はらからの家福祉会 理事長 須長 靖夫

旧年中は大変お世話になり誠に有り難うございます。特に6月に開催されました「周年記念祝賀会」に際しましては、大勢の方にご参列いただきましたこと、ここに改めて御礼申し上げる次第でございます。

活動開始から33年(準備期間を入れて35年)、法人認可より16年という節目に、関係者の皆様方から温かいご支援とご理解を頂きましたことは、私たちの将来に向けて何よりの励みになりました。また2014年1月20日、非常に長い時間が掛かりましたが、日

本もやつと、国連によりますと世界141番目(欧州連合を含む)に障害者権利条約を批准いたしました。障害者に関する初の国際条約ですが、モニタリングの内容に注視しつつ、新たな障害福祉の展開に寄与していきたいと思っております。

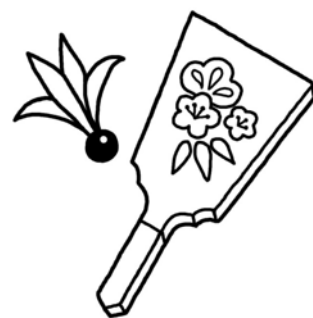
一方、国分寺市では、地域福祉計画の作成が全市的に昨年より始まっており、健康増進計画、高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画、子育て・子育ていきいき計画と共に、障害者計画 障害福祉計画の(案)作りが一斉に進められています。しかし計画が大きい割には、策定に関わ

る時間が非常に少なく、今後の策定行程についての課題として、共に考えなければならぬことだと思っております。計画策定につきましては、最後までしっかりと取り組んで参ります。

同時に国分寺市では、初めて(仮)国分寺市教育ビジョン(案)の策定にも取りかかっており、ビジョンが出来上がると、これまでの教育委員会による教育目標と主要施策の審議過程で、このビジョンとの整合を図らなければならぬ、そういう存在になっていきます。障害福祉について、特に精神疾

患についての研修や教育をどのようにビジョンの中で定めていけるのか、関連団体と共に可能な限り関わっていく必要があると思っております。

今年は未年、チームワークを大切にしながら、優しさを失わず、新しくできる計画と共に日々の活動を一つ一つ地道に積み重ねていく、大事な節目の年と受け止めております。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



さつき共同作業所は 事業所の統合を致しました！

さつき共同作業所は、平成24年4月1日に多機能型事業所(就労継続支援B型、自立訓練(生活訓練))へ事業移行して、お陰様で大きな事故もなく残り数カ月で4年目を迎えようとしています。

当初、利用者の皆様に事業移行による負担が出来るだけ少なくなるよう考え、事業所2か所で、それぞれ多機能型事業所として運営をしてみましたが、事業所が離れていることで『相談したいけれど、担当がつかまらない』など、いくつかの課題が浮上してまいりました。

このような課題をどう解決していくか悩んでおりました折、現所在地の東元町本多ビルオーナーの本多様から、2階の2部屋を貸していただけるというお声を掛けて頂き、思い切って事業所の統合へとすすめることになりました。

今年度4月から、市内建設会社のタツミ建設様のご協力により、大きな音の出る工事や利用者の居場所になる工事は休日に行い、開所中はトイレ導線など含め安全を確保して頂きながら、事故なく改修工事を完了して頂きました。

また、本多4丁目に在りました事業所の原状回復工事は、やはり市内建設会社の白木建設様にお任せしたところとても丁寧に工事をして頂き、オーナーの鈴木様にも大変喜んで頂きました。

こうして、たくさんの方の支援を頂きながら6月にすべての工事を完了することが出来ました。現在は課題も少しずつ解決され、面接やプログラムも充実し通所者も増え、毎日にぎやかな日々を過ごしています。



1階 作業室



2階 訓練室



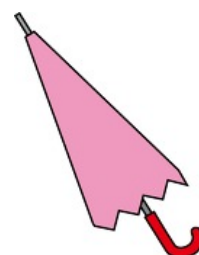
1階 室内作業



2階 メンバープログラム

フラッツ鎌倉・江の島一泊旅行

赤い羽根共同募金助成を頂き、行ってきました。



11月26、27日と鎌倉・江の島旅行に行ってきました。

1日目の高徳院大仏様では、平日、寒空ということもあり、空いていてゆっくりとまわる事が出来ました。

新江の島水族館はクリスマスが近く、入口には大きなツリーが飾られていました。館内はとても広く、クラゲの水槽のエリアではプロジェクションマッピングを用いた映像を流



しながら見られるものや、水槽の中にダイバーが入り、観客が真近で見たい魚を水中カメラで見せる演出など、時間がもつと欲しいと思う位充実していました。

2日目はとても良い天気となり、箱根ガラスの森美術館の装飾品が陽の光に照らされて非常にきれいでした。

今回、職員4名、メンバー8名の計12での旅行となりました。何度か旅行ミーティングを重ねる中で顔見知りになる人も、元々顔なじみの方もいて様々でしたが、特定の人だけで固まることなく、みんなで楽しむということが出来た2日間だったように感じます。写真の1枚にカラオケの写真が載せましたが、今回カラオケ好きのメンバーが多かったです。毎年、違う顔ぶれと思いが出来るのはフラッツ旅行ならではの感想でした。ひとりも怪我、事故なく無事に旅行をすることが出来て本当に良かったです。



箱根高原ホテルの前で集合写真



赤レンガの東京駅舎の前で集合写真(^^)v

グループホーム合同行事・ほとバス旅行 粋な浅草・江戸っ子ツアー

11月1日(土)に浅草へ行ってきました。雨ふりの一日でしたが、浅草演芸ホールにて落語や曲芸、浅草寺や仲見世の散策、隅田川下りを楽しみました。見所いっぱい浅草を満喫した旅でした。

参加されたみなさんの感想です

- ◆浅草演芸ホールの鍵盤ハーモニカの芸人さんが面白かった。
- ◇麦とろ飯が美味しくて3杯食べた。
- ◆雨だったので疲れた。
- ◇水上バスがなかなかよかった。
- ◆30年ぶりくらいに浅草演芸ホールに行って、落語と色物を楽しめた。
- ◇雨がふって街が濡れていて、風情があった。
- ◆仲見世通りを歩いて楽しかった。



浅草寺へお参り。願いごとが叶いますように…



麦とろ飯の昼食。おかわり自由です!

はらからの家福社会賛助会コーナー

はらからの家福社会賛助会は、社会福祉法人はらからの家福社会の運営の維持・発展のために支援・協力することを目的として、主に財政的支援・協力の活動を行っています。

当会の趣旨にご賛同いただける方の入会をお待ちしております。会費は年間1口2千円からで何口でも可能です。会員の皆様には「われら同胞(本誌)」を送付しているほか、年に一度懇談会を開催し、会計報告・活動報告を行っています。皆様の会費は毎年取りまとめてはらからの家福社会に寄付させていただきます。

入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込ください(同封の振込用紙も使えます。)

郵便振替口座番号

00180-8-130179

加入者名：はらからの家福社会賛助会

会費を納入いただいた方の名前を本誌に掲載させていただきます。

匿名希望の方は、その旨通信欄にお書きください。

<平成26年度8月から10月の間に賛助会費をご納入頂いた皆様(順不同 敬称略)>

赤石 弘子 生田 淳一 池谷 敏子 石川 義博 石倉 菊子 猪俣 敦子 上柳 喜一 粕谷 嘉子
加藤 初江 金子 鮎子 北村 道子 坂田 晴弘 鈴木 汎子 須長 三郎 竹内 幸子 丹野 章子
濱田 誠士 藤田 英親 山田 正則 倉田 良志子 野々瀬 悟子 藤野 利太郎 渡辺 千代子
荒木 浩 窪田 恭 小平神明宮 有) 興洋エステート にしの木クリニック 匿名1名

はらからの家福社会ホームページ

<http://harakaranoie.com/>



あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます。

われら同胞編集委員一同

【編集人】

社会福祉法人はらからの家福社会

〒185-0021

東京都国分寺市南町3-4-4

TEL 042-323-5637

FAX 042-328-3240

E-Mail harakara@jcom.home.ne.jp

【発行人】

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073

東京都世田谷区砧6-26-21

【定価】¥120

